

技術情報シート

1. 技術の名称	鶏糞焚流動層ボイラ
2. 技術の内容	鶏糞を流動層ボイラで焼却し発電と肥料を生産する
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 鶏糞を燃料とし流動層ボイラで燃焼させ発電、肥料化で資源化を図る 【技術の特長】 13t/h の鶏糞を流動層ボイラで燃焼させ、1.67MPa の飽和蒸気 41t/h 発生、1500kW の発電を行い、残りは FDF 駆動用タービンに送気し 130kW の誘導発電を行い、タービン排気は工場内熱源に使用。焼却灰は P,K を多く含み、造粒して肥料化する。 〈フローシート(例)〉 【実績】 宮崎県 N 社 13t/h 【価格又はその問い合わせ先】 株式会社 タクマ 企画・開発センター 東京技術企画部 担当：宇野 晋 電話：03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895
4. 技術の分類	
①用途分類	産業系廃棄物処理、リサイクル(サーマル)
②対象廃棄物	その他(鶏糞)
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、廃棄物処理サービス、技術提携・供与、環境影響評価、調査・データ処理、その他
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	基本的には国・地域を限定しません
6. 検索キーワード	鶏糞、流動層ボイラ、焼却、発電
7. 問合先窓口・担当者	株式会社 タクマ 企画・開発センター 東京技術企画部 担当：宇野 晋 電話：03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895